

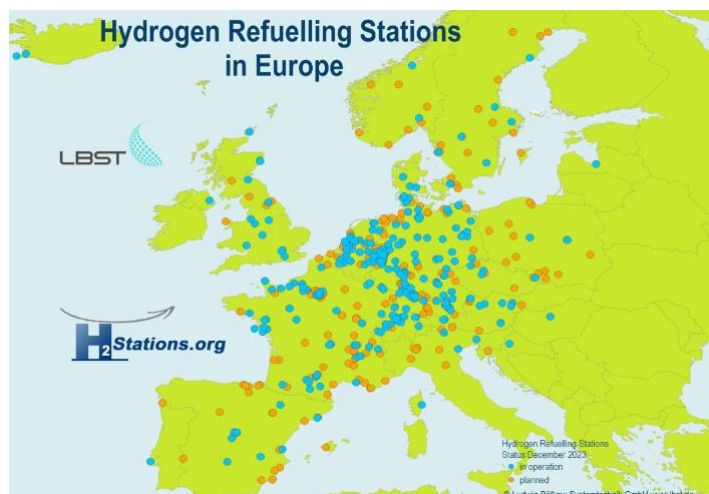
欧州の水素補給

EUの法規制と水素補給網への投資、プラチナベースの燃料電池自動車の普及を後押し

世界各国の水素補充ステーションを網羅するデータベースを提供している H2Stations.org の最新データによると、2023年末の時点で、世界で稼働している水素補給ステーションは 921箇所、前の年からは 13% の増加となった。このうち、265箇所がヨーロッパにある。

Total Energies と Air Liquide は先月、TEAL Mobility を発足させ、今後10年の間に欧州の主要都市を結ぶ幹線道路の水素補給ステーション 100箇所を結ぶネットワークの構築に乗り出した。トラックメーカーから運送業者までを含む水素バリューチェーンの成長を促進し、燃料電池で走る

トラックの開発を進めることが目的だ。EU諸国が排出する地球温暖化ガスの 25% を占めるのが道路を走る大型トラックの排気ガス。TEAL Mobility は、昨今さらに厳格になった大型車の排ガス規制に対応し、EUが定めた 2030年の気候変動対策目標、そして2050年までにカーボンニュートラルという目標達成を目指す。EUでは今年初めに各国の合意により、2030年、2035年、2040年に向けて更なる目標が導入される。さらにまた、燃料電池自動車を含むゼロエミッション車を増やし、欧州中の公共交通機関そのもののゼロエミッション化を目指す。



2023年12月現在の欧州の水素補給ステーション（青い点は稼働中、オレンジの点は計画中のステーションを表す）図提供: H2Stations.org

例えば都市部路線に新たに導入されるバスは2030年までに排気ガスを9割軽減し、2035年には完全にエミッションフリーにならなければならない。

EUはエミッションフリー車を増やすことだけを推し進めているのではなく、段階を経た水素補給ステーション網の拡大も促進している。昨年採択された法律により、2030年以降、欧州横断運輸ネットワークには、200キロ毎に水素補給ステーションが設置されることになった。

一方、世界的な燃料会社であるbpは、EUのH2Accelerateに参加し、欧州全体の水素トラック輸送網を支えるために必要な水素補給ステーションネットワークの発達を進める。同社は、「水素は大型車輸送の炭素排出軽減のために重要な燃料である。」としている。

最先端のプラチナ

プラチナはその化学的、物的特質のおかげで、燃料電池自動車などに使われる燃料電池に欠かせない最先端の固体高分子膜技術に使われている。固体高分子膜技術は水電解による水素生産にも使われており、水電解装置の電気が再生可能エネルギーを使ったものであれば、生産される水素は、全く炭素を排出しないグリーン水素となる。

水素関連のプラチナ需要は現在まだ多くはないが、今後10年間に大きく増え、2040年までには年間のプラチナ需要全体の4分の1を占めるまでになるとされている。

Contacts:

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com

Brendan Clifford, Institutional Distribution bclifford@platinuminvestment.com

Edward Sterck, Research, esterck@platinuminvestment.com

WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com

Ziyang ZENG (Sophia), CFA

APAC Lead, Product Partnership, szeng@platinuminvestment.com



免責条項: © 2024 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び 略称WPIC は、World Platinum Investment Council Limitedの登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複製、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイト参照: <http://www.platinuminvestment.com>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。